

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区本城東3-13-5

団体名 九州防災メンテナンス株式会社

代表者 杉山 信二

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	きゅうしゅう ぼうさい めんてなんす かぶしかいしゃ	
団体名	九州防災メンテナンス株式会社	
(ふりがな)	すぎやま しんじ	
代表者氏名	杉山 信二	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 本城東3-13-5
	主たる事業所	同上
事業概要	とび・土工・コンクリート工事業 法面や石積、擁壁に於ける崩壊対策、復旧工事の現地調査及び設計、 工事の施工・監理	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.bousai.co	

連絡先

担当部署	技術部
担当者	世良 勝彦
電話番号	093-692-5348（携帯 080-7985-6329）
メールアドレス	sera@kbm-k.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

企業名 九州防災メンテナンス株式会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市基本計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					工事現場で使用するモルタル吹付機、発電動機、および重機等については、省エネ、低騒音、排ガス規制等環境負荷の少ない最新型の機器をリースしている。営業車には省エネ運転の徹底及び低公害車の導入検討。節水・節電等日々努力している。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	①
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					工事で発生した排水については、再利用の仕組みについて検討している。また、石積等補修で発生するの廃材は道路用路盤材に使用できるよう関係機関と協議している。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール9	⑩
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					詳細な測量及び工事施工計画を立て、入念に施工管理を行うことにより、工事材料の発注を計画的に行い、工事により発生する残材等を減少させるとともに、無駄な人員配置をなくしている。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	⑩
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					がけ防災工事については、詳細かつ最新の構造計算を行うことにより、頑強で耐用年数の長い材料・工法を選定している。また、特に石積みについては、社で、技術開発したものを採用し、老朽化した石積み等については、補修・補強工事を実施し耐用年数を延長している。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	⑦
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					上記の石積みの技術開発については、災害にも対応できるように、石積みの亀裂・空隙に特殊な充填剤を注入し、石積みの一体化を図るほか、排水施設に改良し、地下水の排水機能の向上を図り、背面土圧の低減を図った。また、開発した工法及び材料については、特許を取得しているが使用方法等について、全国に発信している。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	⑦
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					定期的に社内協議を行い、経営方針、就業規則の認識を確認し、現場での安全教育については労働規則等を徹底するほか、管理業務・現場業務の調整については、随時細かい調整を行いながら、無駄な業務を省いている。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	②
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					採用・人事評価・賃金体系は、能力・業務結果する意欲を重視しており、業務の内容については本人の希望他、その人の特性を考慮して配置している。また、性別・年齢・学歴等、パート・派遣等も何ら考慮しない	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	②
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					取引先も含めてハラスメントの防止には社内でも力を入れている。ハラスメント防止等の社内研修・相談窓口等の体制については準備中	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	⑩
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					従業員の定期的健康診断は、指導は行いが結果は、本人の報告をもとにしている。分煙は実施している。飲酒に関してはアルコールチェッカーにより随時確認している。職場環境の整備については、現場も含めて最も力を入れている。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	⑩
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					資格手当等は、整備している。道路、河川、がけ等への建造物の災害の防除策については、豪雨の全後等、随時、市を含めた公共及び、地域・個人に対し、技術援助・相談対応ができるよう、現地も含めて常に勉強会を行っている。また、当社の新技術の開発については、大学等と関連企業も含めて協力要請の準備をしている。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	⑭
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報等の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					反社会的勢力に対する対応・贈収賄の防止については、従業員及び関連会社に通告している。個人情報の保護及び情報セキュリティについても通知はしている。ガイドライン及び職場研修等については作成準備中	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑬
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					SDGsについては従業員及び関連会社等について意識の向上を図っている。宣言や情報開示は近日中に行う。気候変動対策の災害防除に関しては当社の項目として重点積極的に取り組んでいる。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	⑭

※ CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)
 企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDG s 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年3月 28日
 団体名 九州防災メンテナンス株式会社

私たちは、SDG s の内容を理解し、SDG s の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDG s 達成に向けた取組方針等

「刻々と移り変わる自然環境に耐える工法の開発と施工により国土や個人の財産を技術で支えていく社会に、そしてSDG s 等に貢献する企業を目指す」を基本理念に、国、県、市及び地元住民とともに、がけ地の災害を防止することを社の中心事業として、(経済・社会・環境) のそれぞれの分野において、2030年の目標年までに、できることからいち早く取り組んでいきたい。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」	SDG s 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・目標値		最も関連性のある「北九州市基本計画」との関係	
		※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある重点戦略との関係	最も関連性のある「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可
経済 ○	公共、住民と一体になった、がけ防災事業	指標 (KPI)	豪雨等、自然災害によるがけ災害の根絶	稼げるまち ○	指標
社会 ○		目標値		彩りあるまち ○	具体的な取組
環境 ○		2030年 (その他の場合) ()年	2025年 40件 (北九州市関連) →2030年 0件	安らぐまち ○	
経済 ○	防災工事のための新技術の開発	指標 (KPI)	既存のがけの長寿命化に貢献する新技術	稼げるまち ○	指標
社会 ○		目標値		彩りあるまち ○	具体的な取組
環境 ○		2030年 (その他の場合) ()年	2025年開発中 →2030年 完成	安らぐまち ○	29 誰もが安心して暮らせる環境づくり
経済 ○	防災事業を通して、発展する社会の実現	指標 (KPI)	経済の好循環、雇用の確保、賃金上昇	稼げるまち ○	指標
社会 ○		目標値		彩りあるまち ○	具体的な取組
環境 ○		2030年 (その他の場合) ()年	2025年 (低経済) → 2030年 (経済の充実)	安らぐまち ○	12 生産性向上・高付加価値化の推進

記載について

- ・「SDG s 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団体名：九州防災メンテナンス株式会社

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何が出来るか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (麗：温室効果ガス削減・働き方改革など)
自治体・市民	安全・安心の防災対策	ホームページ・講習会・研修等で発信	災害予防・環境保全 開発商品による全国ネットワーク	自治体とのネットワーク 情報の共有 環境の保全 AIによる防災対策 新技術の開発

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (麗：温室効果ガス削減・働き方改革など)
温室効果ガス排出の抑制 産業廃棄物の管理及び処理	従業員のスキルアップによる人材育成	企業・自治体	省エネ・低騒音・排ガス規制等 環境負荷の少ない機材使用	環境保全 地域全体との連携 自己啓発の利用 温室効果ガス削減

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。